



東小だより

矢巾町立矢巾東小学校

令和元年 9月13日

令和元年度 第9号

文責 校長 小山田

さらなる交通安全の意識を

2学期がスタートして約1ヶ月経ち、子供たちは元気に学校生活を送っています。その一方で学校周辺の道路では工事が相次ぎ、毎日のように歩道の通行帯が変化するなど、子供たちの登下校の様子から目が離せない状況が続いています。

今月21日に、岩手医大付属病院に入院している患者の皆さんが矢巾の病院に移って来ます。救急車等による搬送はほぼ一日中続き、国道4号線から病院までは車列が続くことが予想されます。子供たちには改めて指導しますが、不要不急の外出は控えた方がよいかと思えます。

さらに気をつけなければならないのが、24日以降の交通状況です。本校の学区を一日数千人の人たちが行き来することを考えると、今まで以上の交通安全の意識が必要になってきます。

ご家庭でも繰り返し繰り返し、子供たちへの声かけをお願いします。



陸上記録会&持久走大会で自己ベストを

来週の町内陸上記録会、再来週の校内持久走大会に向け、5・6年生は朝・放課後と練習に励み、業間は全校で持久走に取り組んでいます。

暑さも次第に和らぎ、運動に適した気候になってきました。子供たちにはたくさん体を動かして、自分のベストを出し切ってほしいと思っています。



順位も気になりますが、最大の目標は自己ベストです。

陸上記録会&持久走大会の保護者の皆様の、応援よろしくお願いたします。

※お知らせ

先日岩手日報の学校紹介の取材を受けました。9月15日、日曜日の地方版「学校ぐるり」において本校の学校活動が紹介されます。ぜひご覧ください。

裏面にまなびフェスタアンケートの結果を記載していますので、ご覧ください。

令和元年度1学期「まなびフェスト」アンケート結果

項目	番号	評価の観点	評価平均		
			児童	保護者	教職員
知	1	読み書き，計算ができる	3.5	3.2	2.9
	2	家庭学習をがんばっている	3.7	3.2	3.1
徳	3	自分から進んでスマイルあいさつが言える	3.6	3.4	2.9
	4	親切にしたり，ありがとうを言ったりできる	3.7	3.3	2.8
体	5	休み時間は進んで外に遊びに行っている	3.4	3.2	3.1
	6	早寝，早起き，朝ご飯ができ，歩いて通学している	3.6	3.3	2.9

【考察】

- ・児童の自己評価は全体的に高くなっている。特にあいさつに関する自己評価が高い。
- ・保護者の方からの評価も概ね良好である。あいさつに関する評価が比較的高くなっている。
- ・教職員の評価はあまり高いとは言えない。あいさつに関する評価が比較的低くなっている。
- ・どの評価項目に関しても言えることであるが，個人差が大きく，特にあいさつに関しては大きく評価が分かれるところがある。

【保護者の皆様から】

- ・徒歩通学をすることは，ものすごく良いこと。一方で交通事故から子供たちを守る対策が必要。
- ・学校，地域，家庭で，もっともっとスマイルあいさつを定着させてほしい。
- ・今年のアンケートは項目が少なく答えやすい。
- ・子供たちの言葉が乱暴。
- ・あいさつを返してくれない子がいる。
- ・自転車の乗り方が危ない子がいる。
- ・アンケートの内容，対象，方法等吟味した方がよい。
- ・数年前に比べると元気にあいさをする子が減ってきたように思う。もっともっと元気な声が聞こえてくる小学校であってほしい。

※全体に関わるご意見を抜粋して掲載させていただきました。たくさんのご意見ありがとうございました。

【学校評議員さんからのご意見】※要点のみ掲載

- ・医大付属病院の移転に関わって，子供たちの安全を確保するための対策を十分していく必要がある。例えば，スクールガードの方たちを増員することも必要かもしれない。
- ・病院に出入りする人たちと子供たちの登下校の時の動きが交錯することが予想される。子供たちへの指導が大切になってくる。
- ・学校北側の道路の両側に歩道があれば，子供たちの安全がより確保される。
- ・ゲームを含めて，子供たちへの情報モラルの指導を今後もしていく必要がある。
- ・10月5日・6日の産業技術短期大学の催し，10月6日のロードレース大会等，地域の行事にも子供たちにはたくさん参加してもらいたい。